

効能・効果

体力中等度以下で、めまい、ふらつきがあり、ときにのぼせや動悸があるものの次の諸症：立ちくらみ、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れ、神経症、神経過敏

日本漢方生薬製剤協会による主な商品例

ウチダの苓桂朮甘湯エキス散	ウチダ和漢薬	本草苓桂朮甘湯エキス顆粒-M	本草製薬
「クラシエ」漢方苓桂朮甘湯エキス顆粒	クラシエ薬品	苓桂朮甘湯Aエキス細粒「分包」三和生薬	三和生薬
JPS苓桂朮甘湯エキス錠N	ジェーピーエス製薬	苓桂朮甘湯エキス顆粒KM-2	カーヤ
錠剤 苓桂朮甘湯	一元製薬	苓桂朮甘湯エキス〔細粒〕63	松浦薬業
ツムラ漢方苓桂朮甘湯エキス顆粒	ツムラ	苓桂朮甘湯エキス錠〔大峰〕	大峰堂薬品工業
天祐（エキス顆粒）	建林松鶴堂	苓桂朮甘湯「タキザワ」	タキザワ漢方廠
トチモトの苓桂朮甘湯	栃本天海堂	レイジットN「コタロー」	小太郎漢方製薬
ホノミキジョウ錠	劑盛堂薬品	ワクナガ苓桂朮甘湯エキス細粒	湧永製薬

使用上の注意（平成26年6月現在）

してはいけないこと

次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦または妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。 むくみ
 - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

処方構成生薬

茯苓、白朮または蒼朮、桂皮、甘草

苓桂朮甘湯の体力分類に対する適応度（服用される方の普通の体力でお考えください）

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
1	2	1	0	0

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない